

お客様 各位

令和6年7月1日
株式会社パイン総合研究所
コンサルティンググループ

労務相談定期レポート

弊社コンサルティンググループでは、年間約 1,000 件の労務相談にご対応しています。以下、令和6年度、第1四半期に各企業様から寄せられた労務相談について、集計結果と最近の相談傾向等に関する定期レポートをお送りします。

1. レポート対象期間 令和6年4月1日～令和6年6月30日
2. 相談内容

第1四半期（令和6年4月1日～令和6年6月30日）について、相談件数は約160件ありました。特に多くいただいた相談内容は、下記になります。

	内容	割合
1	労働時間・休日・休暇	19.5%
2	退職・解雇	13.4%
3	賃金（賞与・退職金含む）	11.6%
4	採用（労働契約を含む）	10.4%
5	就業規則	5.5%

3. 最近の傾向

令和6年第1四半期に、労務相談で最もご相談件数が多かったのが「労働時間・休日・休暇」に関するご相談でした。4月には、いわゆる物流の24年問題に代表される「全ての業界で時間外労働の上限適用」が施行され、関心が高かったことに合わせ、近年の多様な働き方の増加に合わせて、労働時間管理のご対応に労力を割いている、人事総務担当者の方のご苦勞がうかがわれるようでした。

また年度始めの4月でしたので、採用に関するご相談、試用期間中の対応等のご相談も多くありました。休職、それに伴う退職絡みのご相談も多い傾向にあります。

以上